

千葉県体重別柔道選手権大会で3階級制覇 市川・西岡・寺島の3選手が優勝

千葉県体重別柔道選手権大会が7月1日、「ぎふ清流国体」の選手選考会を兼ね千葉市で行われ、京葉ガス柔道部員は成年男子の部の73kg級で西岡和志選手、90kg超級で寺島克興選手、無差別級で市川裕治選手がそれぞれ優勝しました。



優勝した(左から)西岡選手、寺島選手、市川選手=7月1日、千葉県総合スポーツセンター武道館

この大会は公益財団法人千葉県体育協会と千葉県柔道連盟が主催するもので、国体の県代表選手（団体戦メンバー）の選考会を兼ねて千葉県総合スポーツセンター柔道場で行われました。

成年男子の部の5階級のうち京葉ガス柔道部からは4階級に6選手が出場し、73kg級で西岡選手が2連覇し、90kg超級では新入社員の寺島選手が初優勝し林立峰選手が3位に、無差別級で市川選手が初優勝しました。

国体の県代表選手は今大会の結果を踏まえ後日、発表されます。昨年の国体で千葉県の2連覇に貢献した西岡選手は選出された場合には「3連覇できるよう頑張ります」と抱負を語りました。

また、山口県出身の河原正太選手は昨年に引き続き、「ふるさと選手制度」で同県代表（90kg級）として国体に出場する予定です。